

各施設の所在地電話番号	西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052-502-7530
	にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052-504-6361
	清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
	春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700

生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

★問合せは、生涯学習課へお願いします。

生涯学習課(南館1階)
☎052-400-2911

天文開放

とき 11月8日(火)

午後6時～8時30分
にしび創造センター
4階天体ドーム

テーマ 「皆既月食」
講師 川村吉弘氏



※皆既月食に合わせて今月は火曜日開催です。

※当日は、混雑が予想されます。観測までの待ち時間が長くなる場合がありますので、予めご了承ください。

※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課に午後4時以降にお問い合わせください。

※申込は不要です。小さなお子さんや家族での参加もできます。

※中学生以下は保護者の送迎が必要です。

※入替制にて行います。また、来館者多数の場合は入場をお断りさせていただくことがあります。

高齢者のための教室・講座

★60歳以上の方が対象です。申込は各センターへお願いします。

西枇杷島福祉センター
☎05255027530

生活実用講座

「来年の千支の卯うさぎを作ります。」

とき 11月10日(木)
午前9時30分から

ところ 西枇杷島福祉センター

定員 20名

持ち物 針・糸はさみ・ボンド

材料費 700円

申込 11月7日(月)
午前9時から



映画を楽しもう

題名 「家族はつらいよ」

出演 橋爪 功・吉行和子

とき 11月15日(火)

午前9時30分～11時20分

ところ 西枇杷島福祉センター

定員 25名

参加費 無料

申込 11月7日(月)
午前9時から

しめ縄教室

「しめ縄」の作り方を学びます。

とき 11月28日(月)

午前9時30分から

ところ 西枇杷島福祉センター

定員 25名

持ち物 糸・はさみ

材料費 200円

申込 11月7日(月)
午前9時から



手づくり教室

「通し口付ひと玉ストール」を作ります。

西枇杷島生きがいセンター
(にしび創造センター2階)
☎05255046361



とき 11月17日(木)

午前9時30分から

ところ にしび創造センター

定員 20名

持ち物 かぎ針5号・はさみ・とじ針

材料費 600円

申込 11月7日(月)
午前9時から

おしゃべり横丁(映画鑑賞)

題名 「ギネマの神様」

出演 沢田研二・菅田将暉

とき 11月25日(金)

午前9時30分～11時35分

ところ にしび創造センター
3階視聴覚室

定員 20名

参加費 無料

申込 11月7日(月)
午前9時から

にしび創造センター

臨時休館のお知らせ

館内工事に伴う停電のため、臨時休館します。ご理解とご協力をお願いします。

臨時休館日

11月23日(水・祝)

午前9時～正午

問合せ

高齢福祉課(北館1階)



行政ニュース

保健だより

教室・講座

児童・子育てだより

フォトダイアリー

インフォメーション



「ビスケットで学ぶプログラミング学習ボランティア講座」を開催します

市内小・中学校を支援する学校支援ボランティアとして、「プログラミング学習ボランティア」に興味のある方を対象とした講座を開催します。ビスケットという簡単なツールを使い、プログラミングでのモノづくりを体験しながら楽しく学習できる講座です。

主催：清須市地域学校協働本部

と き	11月26日(土) 午前10時～午後3時(昼食は各自ご用意ください。)		
と ころ	にしびさわやかプラザ 3階研修室		
対 象	市内にお住まい、お勤め又は通学する18歳以上の方		
定 員	20名	参加費	無料
申 込	11月7日(月)から、生涯学習課窓口又は電話にて受け付けます。		



■問合せ 生涯学習課(南館1階)

「きよす家事サポーター養成講座」の受講者を募集します

高齢者宅を訪問して家事支援を行う「きよす家事サポーター」を養成します。講座を修了した60歳以上の方は、シルバー人材センターに登録後、きよす家事サポーターとして収入を得て活動することができます。今年度は、新型コロナ対策として、DVD視聴により家事サポーターに必要な知識について学びます。



と き	と ころ	定 員
11月22日(火) 午前9時～正午	清洲総合福祉センター 第1会議室	20名
11月29日(火) 午前9時～正午	にしびさわやかプラザ 1階 会議室	15名

※2日間とも同じ内容です。 ※定員になり次第、募集を締め切ります。

■申込・問合せ 市社会福祉協議会総務地域課地域福祉係
☎052-401-0031・FAX052-401-0032
eメールchiikifukushi@kiyosu-shakyo.com



¡Hola! ¿Cómo va todo? こんにちは! 元気ですか? 今回は、ヘレス市の「Alcázar」(=要塞)の「Patio de Armas」を紹介したいと思います。

Patio de Armasとは、軍隊と馬を収容し、出陣前の軍隊を訓練するための場所です。

現在も残っているPatio de Armasの壁の一部は、石灰で押し固めた土で作られた「Tapial」というAlcázarが建てられた当時の建築技術が使われています。Tapialを用いて壁を作るためには、まず、2枚の板を金属針で固定します。次に、板の間に土と石灰を注いで固め、固まったら、板と金属針を抜きます。その際にできた大きな穴は、「Mechinales」と呼ばれています。

Tapialで作る壁は、雨水で劣化するため、レンガや石で埋められ補強されました。

皆さんは、織田信長公当時の清洲城の建築技術を知っていますか。



▲アルカサルのパティオ・デ・アルマス